

# みたか議会だより

令和4年第1回定例会				
2月24日～3月28日				
審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続	
市長提出議案	22	22	0	0
議員提出議案	12	4	8	0
請願	1	0	0	1

令和4年第1回臨時会				
3月31日				
審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続	
市長提出議案	2	2	0	0

第326号

令和4年(2022年)4月24日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



三鷹市基本構想の改正等に向けた政策提案のため活発な議論を交わす「Machikoe (マチコエ)」のメンバー

## 令和4年度予算を可決

### 一般会計予算は2.5%の増

三鷹市議会は、令和4年第1回定例会を2月24日から3月28日までの33日間の会期で開催しました。定例会初日(2月24日)の冒頭に、「令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第13号)」の市長提出議案が提案され、即日可決しました。引き続き、初日、2日目の本会議(2月24日、25日)では、17人の議員が市政に関する一般質問を行いました(5～7面に一般質問の要旨)。

3日目の本会議(2月28日)では、市長から、「三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー条例」など20件の議案の提案理由、令和4年度の施政方針及び予算の概要についての説明が行われました。

4日目の本会議(3月3日)では、議員提出議案「ロシアによるウクライナへの侵略に抗議する決議」(2面に掲載)を全会一致で可決した後、市長提出議案2件を可決、12件の議案を所管の委員会に付託しました。その後、令和4年度各会計予算議案6件に対する代表質疑を全ての会派が行いました(4、5面に代表質疑の要旨)。予算議案6件については、同日設置の予算審査特別委員会に一括して付託され、審査を行いました(3面に予算審査報告の概要)。

5日目の本会議(3月8日)では、新たに「国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会」を設置しました。そして、各委員会の審査報告の後、「令和4年度三鷹市一般会計予算」などの市長提出議案18件を可決しました。その後、市長提出の追加議案1件に同意し、議員提出議案(意見書・決議)について採決を行い、3件を可決、8件を否決、請願1件を継続審査として、第1回定例会を閉会しました。

また、第1回臨時会を3月31日に開催し、市長提出議案「三鷹市市税条例の一部を改正する条例」など2件の議案を可決しました。

#### 特別委員会を設置

3月28日の本会議で次のとおり、特別委員会が設置されました。

国立天文台周辺地域まちづくり検討特別委員会(8人)

◎委員 治重○粕谷 池田 有也 半田 伸明 小幡 和仁 野村 羊子

伊東 光則 前田 まい  
◎委員長 ○副委員長

#### 人事

特別委員の辞任及び選任  
東京外郭環状道路調査対策特別委員会について、3月29日付で山田さとみ委員の辞任を許可、成田ちひろ議員を選任しました。  
調布飛行場周辺利用及び

#### 本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3面 ◇令和4年度予算審査報告  
◇委員会の活動  
◇採択された陳情のその後
- 4面 ◇代表質疑
- 5面 ◇代表質疑  
◇一般質問
- 6、7面 ◇一般質問
- 8面 ◇第1回定例会・第1回臨時会審議結果  
◇本会議及び予算・決算審査特別委員会インターネット配信

議 会 日 誌 令和4年1月～3月

31日	28日	24日	23日	22日	18日	17日	16日	15日	14日	11日	10日	9日	8日	7日	4日	3日	2日	3月	28日	25日	24日	21日	18日	10日	4日	3日	2日	1月	14日	1日
本会議、議会運営委員会																														

安全対策特別委員会について、3月29日付で成田ちひろ委員の辞任を許可、半田伸明議員を選任しました。	三鷹市個人情報保護委員会	三鷹市農産物振興対策審議会	三鷹市商工振興対策審議会
委員 山田さとみ 伊沢けい子	委員 山田さとみ 成田ちひろ	委員 山田さとみ 成田ちひろ	委員 赤松 大一 吉沼 徳人
委員 紫野あすか	委員 山田さとみ 成田ちひろ	委員 山田さとみ 成田ちひろ	委員 伊藤 俊明 前田 まい

# 第1回定例会 可決した 議案

## 市長提出議案

### 条例

#### ◆三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー条例

市民の美術作品等の発表の場を提供すること等により、市民の芸術文化の振興を図るとともに、桜井浜江の業績を顕彰し、心豊かな地域社会の形成に寄与することを目的として、三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリーを設置するものです。



桜井浜江記念市民ギャラリー

#### ◆三鷹市高校生等の医療費の助成に関する条例

高校生等を養育している者に対し、高校生等に係る医療費の一部を助成することにより、高校生等の健康の向上と健やかな育成を図り、子育ての支援に資するものです。

#### ◆三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

職員が不妊治療に係る通院等のために取得できる特

別休暇として、出生サポート休暇を新設するものです。

#### ◆三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

非常勤職員の育児休業の取得要件を緩和するとともに、育児休業を取得しやすい勤務環境を整備するものです。

#### ◆三鷹市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

デジタル技術を活用した、誰もが暮らしやすいまちづくりの実現に向けて、有識者の観点から市のデジタル化施策全般について助言及び支援を行う非常勤の特別職員として、新たにデジタル推進参与の職を設けるとともに、その報酬額を定めるものです。

#### ◆三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

管理職員が災害への対処その他の緊急の必要により、平日午前0時から午前5時までの間に勤務した場合について、管理職員特別勤務手当を勤務1回につき6千円を超えない範囲内において、規則で定める額を支給するものです。

#### ◆三鷹市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

全ての義務教育就学児の医療費の助成における所得制限を撤廃するほか、規定を整備するものです。

#### ◆三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

課税限度額、所得割額の算定割合及び均等割額を改

めるとともに、未就学児に係る均等割額を減額するほか、結核医療給付金の支給要件の改正その他規定の整備をするものです。

#### ◆三鷹市消防団条例の一部を改正する条例

職階に応じた月額報酬に加えて支給している待機、特別出勤等に対する報酬を見直し、1日を支給単位とし、出勤の区分に応じて出勤報酬を支給するもので

#### ◆三鷹市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する法律の施行に伴い、傷病補償年金等に係る規定を整備するものです。

## 補正予算

#### ◆令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第13号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ8千282万9千円を追加し、総額を22億803万6千円とする。繰越明許費の補正を行うもの

#### ◆令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第14号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ19億4千333万3千円を追加し、総額を80億5千100万9千円とする。繰越明許費及び債務負担行為の補正を行うもの

#### ◆令和3年度三鷹市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)

歳入予算のみを補正するものです。補正の内容は、牟礼老人保健施設はなかい

## 当初予算

#### ◆令和4年度三鷹市一般会計予算

令和4年度三鷹市国民健康保険事業特別会計予算

#### ◆令和4年度三鷹市介護サービス事業特別会計予算

令和4年度三鷹市後期高齢者医療特別会計予算

#### ◆令和4年度三鷹市下水道事業会計予算

以上6件の予算議案については3面に関連記事掲載

## 指定管理者の指定

#### ◆三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリーの指定管理者の指定について

指定管理者に、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

## 人事・その他

#### ◆監査委員の選任について

河並 祐幸氏(新任)

#### ◆東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について

後期高齢者医療の保険料の軽減措置を引き続き実施することに伴い、令和4年度及び令和5年度の2年間の時限措置として、審査支払手数料相当額、財政安定化基金拠出金相当額、保険料未収金補填分相当額、保険料所得割減額分相当額及び葬祭費相当額を関係市

## 議員提出議案

### 意見書(要旨)

地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

本市議会は、政府に対し、特に地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進について特段の取組を求め

る。(1)全ての子どもたちの学びの継続のために、誰もがどこでも安心して学びが継続できるように、リモート授業を可能にするための通信環境等の整備、通信料の無償化など、各家庭の状況に配慮した対応ができるよう、所要の措置を講じること。(2)医療への適時適切なアクセスのために、地域住民が安心して医療にアクセスできるように、オンライン診療等を誰もが身近に受けられるように、全ての住民が「かかりつけの医師」につながるための取組を強化すること。(3)新しい分散型社会の構築のために「転職なき移住」を実現するためのテレワークの拡大や、移住者への住宅取得支援など、分散型社会の構築への総合的な取組を強化すること。(4)持続可能な地域の医療と介護のために、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、介護及び看護分野における人材不足の解消に資するIC

区町村の一般財源から負担金として支弁することとするもの。

T技術を用いた支援機器の開発と人員の配置基準の見直しを迅速に図られる体制を整備すること。(5)地域住民の安全で安心な移動のために、政府は、中山間地域における生活の足の確保等のため自動運転サービスの実証実験を実施してきた。こうした技術面やビジネスモデル等に関する実験結果を踏まえ、導入要件の検討や補助事業の創設などに早急に取り組みこと。

#### ◆介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種拡大を求める意見書

本市議会は、政府に対し、介護職員の処遇改善においては、今回の臨時の報酬改定とともに、原則3年ごとに行う公的価格の改定も含め、制度の簡素化や介護報酬の運用について事業所ごとの柔軟な対応を進め、地域の介護サービスを持続可能なものとするために、次の事項に対して特段の配慮を求める。(1)臨時の報酬改定(令和4年10月以降)において新設される「新たな加算」については、現行の2つの加算(「介護職員処遇改善加算」及び「介護職員等特定処遇改善加算」)の統合を含めた一本化を検討するなど、事務手続の簡素化に最大限努めること。(2)「介護職員等特定処遇改善加算」の配分方法については、その対象者については、事務職員等も含めて、法人や事業所が実情に応じて柔軟な判断を行いながら、加算金の弾力的な運用が可能となるよう所要の措置を講じること。(3)原則3年ごとに行う公的価格の見直しに

#### ◆ヤングケアラーへの支援の充実を求める意見書

本市議会は、政府に対し、ヤングケアラーへの支援の充実を図るため、次の事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。(1)政府が進める令和4年度からのヤングケアラーに対する支援実現のため、地方自治体における早急な現状把握や関係機関の連携体制の構築等、必要な施策展開を確実に取り組めるよう財源措置を講じること。(2)ヤングケアラーへの支援施策を一体的、効果的に推進するため、福祉、介護、医療、教育等の関係機関やNPO等の連携強化を図ること。(3)ヤングケアラーの社会的認知度の一層の向上を図るため、広報・啓発活動の充実、強化を図ること。(4)ヤングケアラーに寄り添った切れ目のない支援を行うため、小学生や大学生を含めたより詳細な調査を行い、福祉、介護、医療施策の充実を図ること。

## 可決した議案

### 市長提出議案

#### ◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、土地に係る固定資産税及び都市計画税について令和4年度限りの負担調整措置を講ずるとともに、固定資産課税台帳記載事項の閲覧・証明書の交付に関するDV被害者等に対する支援措置を講ずるほか、規定を整備するものです。

#### ◆令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第15号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1千282万9千円を追加し、総額を80億6千282万9千円とする。繰越明許費の補正を行うもの

## 決議

◇ロシアによるウクライナへの侵略に抗議する決議  
去る2月24日、ロシアはウクライナへの軍事侵略を開始した。このことは国際社会の平和と安全を脅かし、明らかに国際法や国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できない。ここに本市議会は、世界の恒久平和の実現に向け、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に強く抗議し、即時に撤退を求めるものである。また、我が国政府においては、現地残留邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、国際社会と連携して制裁措置を含む厳格かつ国際法に基づく平和的解決を強く求めるものである。

# 令和4年度予算 審査報告の概要

予算審査特別委員会は8日間にわたり集中的に審査を行い、令和4年度一般会計予算ほか5件の議案はいずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 審査報告(要旨)

『令和4年度の本市予算は、一般会計の当初予算額が70億7千92万2千円となり、特別会計と合わせた総計は、1千135億7千90万3千円と過去最大の規模になった。引き続き後年度負担に十分配慮した健全かつ慎重な財政運営に努めるよう望むものである。本委員会は、令和4年度における事業と収支見積り等について、鋭意審査を進めた結果、本予算議案についてはいずれも原案を可決すべきものと決定した。』

委員会は次の附帯意見を付し、それらに配慮した市政の執行を要望しました。

## 附帯意見

### 一般会計

#### 歳入

1 国からの各種補助金については、普通地方交付税の交付・不交付にかかわらず補助するよう、国に対して強く働きかけること。また、東京都町村総合交付金については、経営努力をしている地方自治体に不利にならないよう、東京都に対して引き続き強く働きかけること。

#### 歳出

▽総務費  
1 コミュニティ推進計画(仮称)策定に向けた取組に当たっては、従来のコミュニティ行政のメリット・デメリットを根本より検証し、スクール・コミュニティも含め新たなコミュニティの在り方について検討し、計画策定に当たると。 2 吉村昭書斎(仮称)の

整備に当たっては、近隣住民の意見も取り入れながら本市の観光に資するよう取り組むとともに、コスト抑制と効率的運営に努めること。

#### 民生費

1 福祉Laboどんぐり山(仮称)プロジェクトの推進に当たっては、運営・共同研究に係る財源確保に努めること。

#### 土木費

1 みたかバスネットの抜本的な見直しに当たっては、三鷹台及び大沢地区における社会実験の実施に際し、狭隘道路や通学路の課題を念頭に地域や沿線住民などの意見を十分に取り入れ、課題解消を目指すこと。また、運行距離、運行間隔、料金の在り方について検討するとともに民間バス路線との乗換環境の整備に取り組み、利便性の向上と地域活性化に資するものとする。

#### 消防費

1 全ての消防団員が現行の消防ポンプ自動車を運転できるよう、準中型免許の限定解除に係る補助制度を導入すること。

#### 国民健康保険事業特別会計

1 一般会計から国民健康保険事業特別会計へのその他一般会計繰入金については、抑制に努めること。

地域見直しの中で、市の東部地区の玄関口にふさわしいにぎわいの創出のために、まちづくり三鷹や商工会等と連携した取組を進めること。

#### 国立天文台と連携したまちづくりの推進に当たっては

令和3年度策定の「土地活用基本方針」に基づき、市民意見を聴き、基本構想を策定し、大沢地域・天文台と協働のまちづくりを推進すること。

#### 井口特設グラウンド利活用の検討に当たっては

地域の意見も聴きながら、防災・減災・スポーツ振興、医療等の観点から市民福祉の向上に資するよう取り組むこと。

#### 三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業に当たっては

地権者との合意形成を図りながら、防災・減災の観点からもスピード感を持って計画策定・事業化に取り組むこと。

#### 三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を改正する条例

#### 三鷹市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

#### 三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

#### 三鷹市市民健康保険条例の一部を改正する条例

三鷹市市民健康保険条例の一部を改正する条例

#### 三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

#### 三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

#### 三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

# 委員会の活動

令和4年1月～3月

## 総務委員会

2月2日

【行政報告】

市民参加でまちづくり協議会について ほか2件

3月4日

【議案】

令和3年度三鷹市一般会計補正予算(第14号)

令和3年度三鷹市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)

三鷹市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市非常勤職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市市民健康保険条例の一部を改正する条例

三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

3月8日

【議案】

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー条例

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリーの指定管理者の指定について

以上2件、原案可決

3月7日

【行政報告】

令和4年度教育委員会基本方針について ほか2件

3月28日

【行政報告】

文教委員会審査報告書の確認について

厚生委員会

2月4日

【行政報告】

休日診療所・休日調剤薬局等一体化整備事業について ほか3件

3月7日

【議案】

三鷹市高校生等の医療費の助成に関する条例

三鷹市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

三鷹市後援者等に関する条例の一部を改正する条例

3月28日

【行政報告】

厚生委員会審査報告書の確認について

まちづくり環境委員会

3月9日

【行政報告】

井口特設グラウンド土壌対策について ほか2件

三鷹市コミュニティバス

三鷹市コミュニティバスの社会実験について ほか9件

3月22日

【行政報告】

大島空港給油施設等の整備状況について ほか2件

三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

3月18日

【行政報告】

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

3月18日

【行政報告】

三鷹駅前再開発の推進に向けた基礎調査について(報告)

3月22日

【行政報告】

三鷹駅前再開発の推進に

向けた基礎調査について(報告)

3月22日

# 採択された陳情のその後

令和3年中に採択し市長に送付した陳情2件の処理経過と結果について、次のとおり報告がありました。

三鷹市の温暖化対策強化に関する陳情

令和12年度までの計画期間と削減目標を定めた「三鷹市地球温暖化対策実行計画(第4期計画)」について、令和4年度に第1次改定を予定しています。その中では、国の計画に沿った削減目標を目指すとともに、市内に横断的で多層的な推進体制を構築して進行管理を行っていきます。また、計画には再生可能エネルギー等の利用促進や徹底した省エネルギーを推進する施策を検討し、広く市民への啓発を行っています。この計画に基づき温暖化対策の推進に当たっては、市民や団体、事業者など、地域の様々な主体が連携・協働し、市内においても横断的で多層的な推進体制を構築し、全庁的に取り組めるよう検討していきます。

三鷹市の温暖化対策強化に関する陳情

令和12年度までの計画期間と削減目標を定めた「

# 代表質疑

3月3日の本会議で、各会派の代表者9人が、令和4年度予算について質疑を行いました。要旨は次のとおりです。

## 市民が希望を持ち前を向いて進める市政運営を



公明党  
赤松 大一 幹事長

**議員** 都市再生及びコミュニティ創生に係る再開発については、進捗等により優先的な事業を判断することにも予想される。着実な事業推進に向けた所見を伺う。  
**市長** 財源等のかかる時期を少しずつずらしながら、丁寧な優先順位を見極め、着実に事業を進めたい。

**議員** 厳しい状況にある中等度難聴者も対象に含めた補聴器購入費助成事業の実施を決めた背景等を伺う。  
**健康福祉部長** 18歳未満は補聴器購入の助成を行っているため、対象年齢を18歳以上とすることによって、障害者手帳はないもの間こえに問題を抱える中等度難聴者について幅広くサポートしたいと考えている。

**議員** 死亡及び相続手続などがワンストップでできる。おくやみ窓口の設置等に取り組むことである。デジタル技術の活用により、これからは市役所等の在り方が変わると考える。所見を伺う。  
**市長** デジタルで可能なものはデジタルに任せて、人と人が接触する部分が強化できると考えており、新しい市役所像を追求したい。

**議員** 義務教育就学児医療費助成制度における中学生の所得制限の撤廃と、高校生等を対象とした所得制限のない医療費助成について政策決定の経緯等を伺う。  
**市長** 子どもの貧困問題が深刻になる中で、子どもの命を守る施策として重要かつ緊急に取り組む施策であると判断した。

**議員** 福祉人材確保/三鷹台駅前周辺地区/学校3部制についてなど  
**市長** 三鷹市とこの設置・誘致も単独での設置も現在考えていない。まずは、これまでの経過や課題を洗い出した上で、次に設置・誘致等の検討もしていきたい。

## 新型コロナ対策と市民生活を守る市政運営を



民主緑風会  
谷口 敏也 幹事長

**議員** 新型コロナの影響で保健所の復活を求める声が少ない。都に保健所の復活、または感染症対策機

だ。まずはコロナ危機の中で得た経験について庁内的な研究、反省、問題提起をしっかりととして、次の段階で連携策を考えていく。  
**議員** 多くの財源が必要となる三鷹駅前再開発と天文台周辺のまちづくりについて同時に財政負担が生じることは避けるべきだ。予算に係る見直し等を伺う。  
**市長** 事業費については現段階では決まっていない。収支バランスに留意しつつ、まちづくりに寄与する費用対効果の高い計画とすることも出費が一時期に集中しないよう予算の平準化等もしっかりと意識しながら計画を作っていく。

**議員** 子どもの貧困対策は早急かつ確実に取り組むべき課題だ。ヤングケアラーの対策を含めた子どもの貧困対策について伺う。  
**市長** 子ども家庭支援ネットワークの機能を十分に発揮し、関係機関が連携して重層的な支援をしていく。

**議員** スクール・コミュニティの実施について近隣住民などの協力を得るために、教育長の思いを説明する場が必要だ。所見を伺う。  
**教育長** コミュニティ・スクール委員会ぐらいの単位で、機会をつくり直接話したい。

**議員** 三鷹駅前再開発は、身の丈に合った、市民の声が生きる三鷹らしいまちづくりが求められている。地権者や市民の声をどのように聞き、生かすのか伺う。  
**市長** 地権者や関係者の同意を得て、大筋が決まった段階で、市民全体に対する理解を更に進めていく。



日本共産党  
紫野あすか 議員

## 誰もが安心して暮らせるまちと福祉の充実を求める

**議員** 市民を先導するような思い切った温暖化対策が必要だ。ゼロカーボンシティ宣言等を行うなど、本市独自の具体的な取り組みについて所見を伺う。  
**生活環境部長** 市独自の新たな取り組みについては三鷹市地球温暖化対策実行計画(第4期計画)の改定の中でしっかり議論していく。

**議員** 人権基本条例(仮称)を制定しようとしているが、パートナシップ条例を先行して制定する考えはあるか。所見を伺う。  
**市長** 現在検討を進めている条例は、性別、性自認及び性的指向を含めて位置付

**議員** 市は国立天文台北側の土地利用の考えを示したが、国税庁の路線価図に基づいて計算すると4.8ヘクタール分は96億円だ。当該地の価格は幾らなのか。  
**市長** 協定の締結時点においても、国立天文台から土地価格は示されていない。今後、まちづくりを検討していく中で協議したい。



三鷹市を管轄している東京都多摩府中保健所

## 国立天文台開発にかかる予算は子どもや困窮世帯へ



いのちが大事  
伊沢けい子 議員

**議員** 市は国立天文台北側の土地利用の考えを示したが、国税庁の路線価図に基づいて計算すると4.8ヘクタール分は96億円だ。当該地の価格は幾らなのか。  
**市長** 協定の締結時点においても、国立天文台から土地価格は示されていない。今後、まちづくりを検討していく中で協議したい。

**議員** 本市の生活保護のケースワーカーは地区担当員の1人当たりの担当世帯数が国基準の80世帯を大きく上回る事態となっている。地区担当員を正規職員で増やすべきだ。所見を伺う。  
**健康福祉部長** 国が標準とする受け持ち世帯数に近くよう体制を整備したい。

**議員** 井口特設グラウンドの利活用の検討として、民間の活用についてなど  
**市長** 民間の活用については、基本的な考え方を伺う。

**議員** 新型コロナウィルス感染症に関連する予算の基本的な考え方を伺う。  
**市長** 一定の見直しを行いながら、感染症対策の徹底

## 新型コロナ対策を充実させて市民満足度向上を



令和山桜会  
伊東 光則 幹事長

**議員** 職員の削減時代における今後の行政運営を伺う。  
**第一副市長** これまでの手法や方式にとらわれない、創造的で柔軟な行政運営が重要と考える。

画(第2次改定)について市長の力強い思いを伺う。  
**市長** 三鷹発の新しいまちづくりを切り開いていくよう、市民、市議会、市職員とワンチームで取り組んでいきたい。

**議員** 高度成長期に構築された様々な地域社会を支える仕組みが転換期にあり、時代の変化に対応し、地域のつながりを深めていく必要があるとしている。時代の変化をどのように捉えているのか所見を伺う。  
**市長** 地縁型組織は少子高齢化等で担い手不足等になっている。地域社会を支える仕組みについて検討を進める必要があると考える。

**議員** 学校3部制の実現によるスクール・コミュニティの創造に取り組むとしている。市民が学校3部制に期待できることについて基本的な考え方を伺う。  
**教育長** 全ての子どもたちに対し、多様で豊かな活動や体験をこれまで以上に提供することも、市民によりよい身近な生涯学習や生涯スポーツ、地域活動など多様な活動の場として利用されるようにしたい。

**議員** 市民ニーズの多様化・複雑化、進化が進み、今以上に高度な幅広い専門的知識が必要となる。今後の市民参加や協働の取り組みについて所見を伺う。  
**市長** 企業やNPO、専門家との連携もこれまで以上に重要になってくる。市民参加、協働の幅をより一層広げていかなければいけないものと考えている。



高齢者へ支給される食料品

## 未来を見据えた効率的なまちづくりに努めよ



自由民主クラブ  
石井 良司 幹事長

**議員** 自治の在り方が根本から議論される変革の時代だ。施政方針では「令和の大改革」等により新時代へ挑戦する意気込みを感じるが、今後の自治体の在り方や担うべき役割を伺う。  
**市長** 施策の優先順位を明確にし、どこに注力するべきか人財と財源、時間等のバランスを考え政策を実行する必要があると考える。

**議員** 職員の削減時代における今後の行政運営を伺う。  
**第一副市長** これまでの手法や方式にとらわれない、創造的で柔軟な行政運営が重要と考える。

**議員** 新型コロナウィルスの影響で三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業に遅れが生じているとしているが「百年の森」について駅前

に緑を増やしていくという

考えに具体性がなく、理解できない。また、駅前への緑とにぎわいの設定について良いまぢづくりはできないと考える。所見を伺う。

市長 にぎわいと緑は両立の充実・強化についてなど



無所属  
半田 伸明 幹事長

### 大きな都市計画決定を 立て続けにするな



議員 三鷹駅前再開発と天文台のまぢづくりは多額の借金となる。最短で令和10年度からの起債と想定し、同年度の公債費を伺う。

企画部調整担当部長 28億

議員 駅前再開発は令和5年度の都市計画決定を目指す。天文台のまぢづくりが6年度に都市計画決定の場合、大きな都市計画決定が続くことは無茶だ。

企画部調整担当部長 財源の組み合わせを検討していく必要があると考える。



都民ファーストの会  
山田さとみ 幹事長

### 児童一時預かり施設利用者への 利便性向上に努めよ



議員 市民の利便性向上のため児童の一時預かり施設に係る初回利用登録のオンライン化が必要と考える。紙や対面で行う理由を伺う。また、登録用紙の一元化について所見を伺う。

子ども政策部調整担当部長

議員 初回登録の際は個人情報を取り扱うことや児童の様子等も直接聴きたいことなどから対面での登録としている。登録用紙の一元化は今後の検討課題とする。

その他の質問 三鷹駅前再開発事業についてなど



つなぐ二鷹の会  
成田ちひろ 幹事長

### 予備費の適正な執行と 適宜の執行報告を



議員 令和4年度予算では予備費を5千万円増額し1.5億円としている。予備費は、執行状況により年度途中で増額補正する対応が妥当ではないか。年度当初からの増額とした経緯を伺う。

市長 一定の感染症対策や

その他の質問 女性の健康支援施策／保育現場でのICT活用についてなど

## 一般質問

2月24日、25日の本会議で、17人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。

### 5G携帯電話基地局設置による健康への影響を問う



いのちが大事  
伊沢けい子 議員

議員 市内の第5世代移动通信システム(5G)基地局は既に50カ所程度存在するが、基地局から出る電磁放射線により健康被害の恐れがある。公共施設等への基地局の設置状況を伺う。

市長 道路上の電柱に3カ所設置されている。

議員 ある教授は、5Gの人体への影響として失明や腎不全、自然流産、自閉症等を指摘している。これらの影響について所見を伺う。

市長 国は電波防護指針を策定し、安全か否かの基本的な考え方や基準値等を示している。基地局はこの指針を遵守し、市もこれに従う。また、WHOは、同等

### 一人一人が尊重されるまぢづくりに努めよ



いのちが大事  
野村 羊子 議員

議員 本市独自でパートナーシップ制度を創設し、性的指向への差別解消に取り組むべきだ。所見を伺う。

市長 当該制度については本市独自で検討しているが、都の条例が先行した場合、当該条例を前提として

議員 考えるのか、あるいは独自のものを更に付け加えるのか、詳細を話していきたい。

議員 民間フリースクール等に通う子どもたちへの経済的支援策を検討すべきと考える。所見を伺う。

教育長 学校に行かない選

択をした子どもたちの学習権も保障していく方向にあると考える。現在、定期券購入等の支援ということにとどまっているが、今後の検討課題としたい。

議員 多様な学びと育ちを尊重するために自由に遊び学べる居場所を市内に配置すべきだ。所見を伺う。

子ども政策部長 コミュニティ・センター等、公共施設を活用した居場所づくりについては関係部署と連携し検討していきたい。

議員 外環道の中央ジャンクション(仮称)工事の最終的な見通しを明示し、周辺住民へ説明すべきだ。

都市再生部長 事業者に今後の見通しや現状についてきちんと示してもらい、我々もそれを理解した上で住民に説明したい。

### いのち最優先で憲法等を生かした市政を



いのちが大事  
嶋崎 英治 議員

議員 2019年度及び2020年度の生活保護制度における相談件数を伺う。

健康福祉部長 2019年度は47件、2020年度は41件となっている。

議員 相談室に憲法第13条と第25条を掲すべきだ。

健康福祉部長 安心して相談できる環境となるよう努めており、現時点で条文的の掲示は考えていない。

議員 生活保護のしおりを市民が自由に受け取れるように要望しているが改善されていない。理由を伺う。

健康福祉部長 生活福祉課の窓口で生活保護のしおりを置いてある。引き続きいつでも自由に持ち帰れるような対応をしたい。

### デジタル化による市民生活の利便性の向上を



令和山桜会  
池田 有也 議員

議員 デジタル田園都市国家構想は、地域の魅力を生かすために、都市に負けない利便性をデジタル技術の活用により実現するものとした政府の重点施策の一つである。デジタルに不慣れた市民をサポートするための

本市の方策について伺う。

企画部調整担当部長 誰もが使いやすいツールの導入や講習等の実施をしている。民間も様々な講習等を行っている。市としてその隙間を埋めるような、きめ細かな対応をしたい。

議員 テレワークの導入支援や、託児機能を併設したワークスペースの整備など、デジタルを活用した子育て世帯への支援について検討状況を伺う。

企画部調整担当部長 重点テーマに位置づけ、新たなサービス展開を検討することとしている。子育て世帯を含め、多様な世代が働きやすく暮らしやすい環境づくりの検討を進めたい。

議員 デジタル田園都市の実現には、それを支えるデジタル基盤が必要だ。IT系企業やデータセンターの誘致について所見を伺う。

市長 企業に本市を選んでもらえるよう、支援体制の構築等によって魅力向上を図りつつ、連携の可能性等を研究していく。

議員 多様な組織等が連携することで、地域の活力を向上させる好循環が期待できる。デジタル化の実効的・継続的な推進のための官民学連携について伺う。

市長 官では限界があるため、専門的な知見を有する民や学との連携の重要性が増している。本市では企業や大学と協定を締結し、地域課題の解決に向けた研究等に共に取り組んでいる。

議員 デジタルを活用した官民学連携によるシェアリングエコノミーの推進について検討状況を伺う。

企画部調整担当部長 地域資源を有効活用することで課題解決が可能な有効な手段だ。引き続き民学産公による連携を深めながら、研究を進めていきたい。

### 成年年齢引き下げの市民への周知と対応に努めよ



令和山桜会  
吉沼 徳人 議員

議員 民法における成年年齢の18歳への引き下げが令和4年4月1日から施行される。本市では令和4年度以降も成人式は20歳での実施とのことだが、令和4年4月1日時点で成年年齢に達する18歳、19歳の市民に対し、成人式とは別に成人になったという自覚を持つってもらうための施策の実施について所見を伺う。

市長 令和4年度に新成人となる18歳、19歳の市民へは広報やホームページ、若

い世代の参加が見込まれる事業やイベント等で様々な機会を捉え、関係部署と連携を図りながら成人の自覚を持ってもらうような啓発活動を実施していく。

議員 成年年齢が引き下げられ自立しやすくなるメリットもあるが、情報弱者を狙った金銭トラブルや犯罪等の防止策、悪徳商法等による消費者被害に遭わないための施策について伺う。

市長 市内小学校5年生を対象に消費者相談員による

出前授業等を開催し子ども  
の頃から契約や消費に關する啓発を行っている。更に  
学生や若者への対応として  
消費者庁、文部科学省等が  
作成した啓発ポスターの掲  
示を市内の公共施設や大学  
等に依頼するとともに、市  
報やツイッターなど多様な  
方法で悪質業者等による消  
費者被害に遭わないための  
注意喚起を行っている。

**議員** 民法が定める成年年  
齢で父母の親権に服さなく  
なる年齢ということから、  
家庭の事情で家を追い出さ  
れるなど、両親に面倒を見  
てもらえず路頭に迷う若  
者、精神的に未熟で社会に  
対応できない若者等への対  
策について所見を伺う。

**子ども政策部長** 社会生活  
を円滑に営む上で困難が生  
じている若者への支援につ  
いては市の関係部署が綿密  
に連携し、教育、福祉、保  
健など多様な分野における  
知見を総合して行う必要が  
ある。状況により市内の関  
係部署だけではなく外部団  
体とも連携を図りながら最  
善の対応に努めていく。



自由民主クラブ  
石井 良司 議員

### 東部地域の道路整備推進と 歴史を伝える施策を



**議員** 下連雀五丁目第二地  
区地区計画の大型マンション  
が完成し2年が経った。  
この地域では当時から人口  
が約2千人増えるなど、人  
口構成が大きく変わってい  
る。当該計画について改め  
て評価・検証すべきだ。

**市長** 事業者と協定を締結  
し、地区計画の策定等を行  
い、土地利用の誘導を図っ  
た。敷地の50%以上を住宅  
としない等、人口増による  
マイナスを抑えたまちづく  
りもできたと考えている。

**議員** 連雀通りと弘済園通  
りとの交差点の牟礼団地入  
口付近について安全対策を  
訴えてきた。市から都へ整  
備等の要望はしているが、  
交差点改良は早期に行う必  
要がある。所見を伺う。

**都市再生部長** 都の都市計  
画道路事業に合わせ、抜本  
的な安全対策に都と連携し  
て取り組んでいきたい。

**スポーツと文化部長** 三十  
番神社は、牟礼の昔の暮ら  
しに密接に結びついていた  
と考えられる。地域の歴史  
を伝える貴重な資料として  
今後の調査を検討する。

**議員** 人見街道と連雀通り  
を中心に村々が開け、三鷹  
の歴史が作られた。かつて  
人見街道と井之頭道の交差  
点には、指定文化財である  
石燈籠もあった。しかし、こ  
れら歴史的価値のある古道  
には古道名標示も案内板も  
ない。市民が地域の歴史を  
学べるよう対応が必要だ。

**スポーツと文化部長** 交通  
量が多く、歩道が狭いなど  
の物理的な課題もあるが、  
QRコード等による解説の  
方法も含め検討したい。

**議員** ここ数年コロナの影  
響もあり地域の歴史を伝え  
る市民ボランティアは不足  
し活動が停滞している。今  
後どう取り組むか。

**スポーツと文化部長** 歴史  
や文化財に関わるボランテ  
ィア等、市民参加の枠組み  
や支援方法を検討したい。



現在は牟礼神明社に移設されて  
いる石燈籠 (巳待講)

### 社会的養護と女性活躍に向けた 支援の拡充を



公明党  
大倉あき子 議員

**議員** 保護者がいない子ど  
もや養育に困難を抱える家  
庭を支援する社会的養護の  
重要性が増している。里親  
制度の中にも様々な制度が  
あることを周知し、里親候  
補の裾野を広げるべきだ。

**子ども政策部長** 都と共催  
で養育家庭の体験発表会を  
行っているほか、市内の小  
中学生がいる全家庭に養育  
家庭制度のチラシ等を配布  
し周知啓発に努めている。

**議員** 社会的養護を必要と  
する子どもの現状を市民に  
周知し、社会全体で温かく  
育んでいけるような気運の  
醸成が必要だ。所見を伺う。

**子ども政策部長** 引き続き  
様々な機会を捉えて気運の  
醸成に努めていきたい。

**議員** 児童養護施設で暮ら  
す子どもの大半は18歳で自  
立を求められ、退所後に困  
窮や孤立を深める場合が少  
なくない。全庁で問題意識  
を共有し、支援すべきだ。

**子ども政策部長** まずは実  
態を把握し、児童養護施設  
等や市の関連部署で連携  
し、支援を検討したい。

**議員** コロナ禍で経済的に  
厳しい状況の女性等のため  
に就労支援を強化しなけれ  
ばならない。国の地域女性  
活躍推進交付金を活用し、  
女性のデジタル人材を育成  
する施策を行うべきだ。

**生活環境部調整担当部長**  
男女共同参画等の部署とも  
連携が必要なことから、継  
続的な相談窓口の開設も含  
め今後の検討課題とする。

**議員** 誰もが学び直しをし

て、活躍することができ  
る社会の実現に向け、本市で  
もリカレント教育の推進が  
重要だ。所見を伺う。

**スポーツと文化部長** 全市  
進すべきと考えている。

民が、いつでも、どこでも、  
いつまでも学ぶことができ  
るよう取り組むという本市  
の目標に合致するため、推  
進すべきと考えている。



公明党  
粕谷 稔 議員

### 子ども・若い世代へ徹して寄り 添う支援の拡充を



**議員** ヤングケアラーにつ  
いて正確な状況把握と適切  
な支援が急務であると考え  
る。本市におけるヤングケ  
アラの実態把握と支援策  
について伺う。

**市長** 実態把握の手法につ  
いて十分な検討を進めると  
ともに、関係部署が速やか  
に連携を図りながら的確に  
その兆候を発見し支援につ  
ながるよう努めていく。

**議員** 中高生へのヤングケ  
アラに係る周知の取り組  
みについて伺う。

**教育長** 特別活動等の福祉  
教育や職場体験等で介護等  
の意義などを学ぶ際にヤ  
ングケアラーについての正し  
い知識を身につけられるよ  
うに取り組みを進める。

**議員** 市民への周知の取り  
組みについて伺う。

**子ども政策部長** 広報、ホ  
ームページへの掲載や福祉  
部門との連携により介護職  
等への周知啓発を行うこと  
等について

もに、子ども家庭支援ネッ  
トワークを活用し研修を行  
い啓発に努めていく。

**議員** いじめ防止の取り組  
みであるピンクシャツデー  
を市役所や公共施設におい  
て推進し、いじめを許さな  
い、多様性を認め合う社会  
の実現についての強いメッ  
セージを内外に発信してい  
るか。所見を伺う。

**市長** ピンクシャツデーの  
取り組みについては今のと  
ころ検討していない。教育  
委員会と連携し、いじめを  
防止し多様性を認め合う社  
会環境を推進していく。今  
後の大きな検討課題だ。

**議員** 学校等での当該取り  
組みについて所見を伺う。

**教育長** いじめや差別は絶  
対に許さない強い意思の下  
に様々ないじめ防止の取り  
組みを推進していきたい。  
《その他の質問》豊かな自  
然環境を生かしたまちづく  
りについて



民主緑風会  
小幡 和仁 議員

### 人に優しく、もっと住みやすい まちづくりを



整備については事業化が困  
難との都の判断があり、L  
R Tを広域的な交通手段と  
して考える本市としては独  
自で実施するものではない  
との考えからその時点にお  
いては断念した。

**議員** 「百年の森」構想を  
実現するには市内公共交通網  
の充実が不可欠だ。市の中  
央を南北東西に走るLR T  
等を導入し、市民がバス、タ  
クシー等で容易に最寄りの  
駅にアクセスできる、環境  
に優しい新公共交通網の構  
築が必要だ。所見を伺う。

**市長** 全体としての趣旨は  
理解する。まずは小型モビ  
リティやデマンド交通な  
どの多種多様な交通手段を  
重ね合わせて検討したい。

**議員** 小・中学生に主権者  
としての政治との関わりを  
教える主権者教育について  
本市の地域課題を題材とし  
た取り組み状況を伺う。

**教育長** 主権者教育は非常  
に大事な分野で、ますます  
重要な時代になっている。  
教育委員会として主権者教  
育に特化したモデル的な力  
リキュラムを示していない  
ので、具体化に向けて検討  
し、できるだけ学校で取り  
組みが盛んになるように指  
導していきたい。

**議員** 子どもたちが伸び  
びと安全に楽しく遊べる場  
所の提供は行政としての責  
務だ。市内の公園を増やす  
ことについて所見を伺う。

**市長** 多様化する市民ニ  
ーズ等に対応した公園を増  
やしていく必要がある。

**議員** ポール遊びができる  
スペースを確保した公園は  
6カ所しかない。ポール遊  
びのできる公園の拡充が必  
要だ。所見を伺う。

**都市整備部調整担当部長**  
近隣住民の理解を得る必要  
があり、現状では多くの課  
題があると考えている。

**議員** 昨年、岡山市の保育  
園で遊具による死亡事故が  
発生した。事故後の保育園  
・幼稚園における遊具の総  
点検の実施について伺う。

**子ども政策部調整担当部長**  
総点検は実施していない  
が、公立保育園の遊具は年  
1回の業者による定期点検  
を実施し、私立保育園・幼  
稚園でも業者による遊具点  
検等を適宜実施している。

**議員** 学校校庭の遊具等に



民主緑風会  
谷口 敏也 議員

### 子どもたちが安全に楽しく 遊べる公園の整備を



ボール遊びができる上連雀くすのき児  
童遊園

ついても同様に向う。  
**教育長** 総点検は行っていない。小学校の遊具の安全点検は、教員による日常点検を年一回実施している。



民主緑風会  
**岩見 大三 議員**

**議員** コロナ禍で学費や進学への不安を抱える学生が急増している。市において、緊急支援だけでなく恒常的な給付型の奨学金制度の創設が必要だ。所見を伺う。

**子ども政策部長** 今のところ実施する予定はない。  
**議員** 令和3年3月に政府は非正規雇用労働者等に対する緊急支援策を設けた。市独自の非正規雇用労働者への支援策について取り組みを伺う。  
**市長** 非正規労働者の能力開発に努めるとともに、コロナ禍で影響を受けている市内事業者等と連携し、市ならではの事業展開を目指している。

**議員** 本市における会計年度任用職員の職員数や報酬等について伺う。  
**議員** 全国的にケースワーカーの人手不足が指摘されている。本市の状況を伺う。  
**健康福祉部長** 令和4年1月現在の担当世帯数は一人当たり約98世帯であり、就業支援員等の専門性を有する支援員を配置して、ケースワーカーをサポートする体制を整備し、組織化した支援に努めている。  
**その他の質問** 高齢化の諸課題について



日本共産党  
**前田 まい 議員**

**学校・保育園のコロナ対応は実情に沿い見直しを**



**議員** コロナ感染拡大により突然学級閉鎖になると、家庭で見守ることが難しい家庭もある。学校での受け入れ等を行っているか。  
**教育部長** 保護者から学校に相談があれば学校で受け入れている。3学期に周知がなかったとのことなので、改めて全校に指導する。

保育を行う上で職員体制が整わない時に行っている。  
**議員** 児童・生徒等のコロナ感染のプレスリリースは、感染拡大防止の目的としてはもはや有益でない。発表まで日数もかかり、人員も割かれている。見直しが必要ではないか。  
**教育部長** 感染情報の把握と整理はしっかり続けた。公表の在り方は検討が必要であると考えている。



日本共産党  
**栗原けんじ 議員**

**市民の声を生かした住みよい三鷹のまちづくりを**



**議員** 外環道で掘進を停止していたシールドマシンのトンネル工事について、掘進が2月中旬に再開されると発表された。工事再開に対する市の所見を伺う。  
**都市再生部長** 事故の再発防止対策の徹底と丁寧な市民への対応等について事業者に強く求めていく。  
**議員** 本市域の工事においては、市民の安全を最優先に対応する立場から、市が第三者も含めた検証組織を立ち上げ、再発防止対策や今後の工事手法について検討することを求める。所見を伺う。

**議員** 職員の半分が自宅待機になったが、休園にならなかった保育園があったと聞く。保育士への聞き取り等は丁寧に行っているか。  
**子ども政策部調整担当部長** 保育を熟知した職員が、園の状況をきめ細かく聞き取り、職員体制や保育する児童数を考慮し、保育が継続できるか判断している。



日本共産党  
**大城 美幸 議員**

**ヤングケアラーの実態把握と支援の充実に努めよ**



**議員** 小学校4年生以上の児童・生徒へヤングケアラーに係るアンケート調査を行い実態把握に努めてほしい。所見を伺う。  
**総合教育政策担当部長** ヤングケアラーに係る正しい理解を踏まえ、ふれあいアンケートを活用しながら実態把握を検討していく。  
**議員** 民間団体がSNS上でヤングケアラーに係る相談を実施していることを学校内にポスター等で掲示し児童・生徒へ周知徹底する必要がある。所見を伺う。  
**総合教育政策担当部長** 厚生労働省がヤングケアラーの啓発用ポスターとリーフレットを作成し学校等へ配布するという情報がある。当該ポスター等を活用しながら今後進めていく。  
**議員** ヤングケアラーを支えるにはヘルパー派遣等の福祉制度が必要だ。当該サービスを本市独自に創設すべきと考える。所見を伺う。  
**市長** どのような仕組みであれば当該児童・生徒を支えることができるのか丁寧な見直し等について判断する立場にないが、工事の実施に当たっては安全な施工が第一だと認識している。  
**議員** 新川六丁目の旧三鷹消防署本署跡地は、これからの地域のコミュニティの核として児童館や医療・介護の拠点づくりに大いに活用できる財産と考える。今後の利活用について伺う。  
**第一副市長** 現時点で具体的な計画等はないが、防災面などの利活用について、検討を進めていきたい。

に検証するとともに、今後の課題として対応する。  
**議員** ヤングケアラーを把握し身近で支援するため学校での支援体制を検討すべきと考える。所見を伺う。  
**総合教育政策担当部長** 学校は子どもの心に寄り添うことを第一に、早期発見、早期連携で福祉・医療等のネットワークの資源を活用して総合的かつ重層的な支援を実施していく。



つなぐ三鷹の会  
**成田ちひろ 議員**

**子育て環境全体がプラスになる施策の展開を**



**議員** 平成13年に始まったファミリー・サポート・センター事業の現状の位置付けや目的、制度設計の難しさについて所見を伺う。  
**市長** 当該事業は子育て中の保護者の支援と地域における子育て機能の強化を目的に開始したが、利用者ニーズの偏りや援助者不足等から利用者の減少傾向も見られる。子育て世代を取り巻く環境が変化する中、見直しの検討が必要な時期に来ていると認識する。

**議員** 近隣自治体で実施されているベビーシッター利用の一部を助成する事業について本市での検討状況と国や都の補助金を活用した子育て支援施策の展開について所見を伺う。  
**子ども政策部長** 本市のベビーシッター利用への一部助成事業は待機児童の保護者等を対象にしており、リフレッシュ等を含めた一時的な保育に対しては行っていない。子育て支援施策の実施については子育て家庭



無所属  
**半田 伸明 議員**

**財政非常事態宣言の事前シミュレーションを**



等の利用ニーズや近隣自治体の実施状況、市の財政負担等を総合的に勘案し、今後の実施状況、市の財政負後検討していきたい。  
**議員** コロナ禍による税収減等で財政非常事態宣言を出す自治体が出始めてきている。財源不足が目前に迫ってきてから動くのでは遅い。景気悪化局面を事前に想定し、各事業の削減の方向性を考えておくべきだ。  
**市長** 危機を予見しリスクを回避していくことは大きな視点だ。短期的には各年度の予算編成のプロセスを通じた不断の見直し、中長期的には事業評価見直しの仕組みを検討する中で、足腰の強い財政基盤を構築するしかないと考えている。



都民ファーストの会  
**山田さとみ 議員**

**複雑化・複合化した市民ニーズに市民目線で対応を**



**議員** 大沢地区と連雀地区へ配置している地域福祉コーディネーターの取り組み状況等と市全域への配置について所見を伺う。  
**市長** どこに相談するのか分からない人の受け皿として有効に機能している。適正な配置数や既存の相談支援機関等との連携の在り方を研究していく。  
**議員** 子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、小・中学校トイレの個室に生理用品を設置すべきだ。  
**保健医療担当部長** 相談体制の整備や周知等、今後の対応を検討したい。

るよう努める。  
**議員** 本市では各窓口で生理用品を渡しているが、配布が終了している窓口もある。今後の取り組みについて所見を伺う。  
**第二副市長** 関係各課での課題を共有し、今後の支援策を改めて検討したい。  
**議員** 生理を起因とした体調不良となっている女性に対する心遣いができるような環境づくり、情報発信が必要だ。所見を伺う。

令和4年(2022年)4月24日

令和4年第1回定例会・第1回臨時会審議結果

Table with columns for 議員名 (議員名), 議案等の名称 (議案等の名称), 議決結果 (議決結果), and 議決月日 (議決月日). Rows include items like '三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー条例' and '令和3年度三鷹市一般会計補正予算'.

※ 党派名の略称は次のとおり... (自)自由民主党 (公)公明党 (立)立憲民主党 (共)日本共産党 (維)日本維新の会 (都)都民ファーストの会 (無)無所属

本会議と予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行っています

https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継及び録画中継の配信を行っています。



《令和4年第2回定例会の予定》

Table with columns for 日付 (Date), 本会議 (本会議), and 委員会 (Committee). Dates range from 6月9日 (Wed) to 6月21日 (Tue).

※ 新型コロナウイルスの影響等により、上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

「みたか議会だより」に関するお問い合わせは、議会事務局までご連絡ください。 三鷹市議会事務局 ☎ 0422(44)1034